

2019年1月18日

各 位

三菱UFJ信託銀行株式会社

「NEXT Challenge2018～大切な人に伝えたい、新しい挑戦」の応募結果について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 ^{いけがや みきお}池谷 幹男）は、新しいことにチャレンジする方を応援する企画として、2018年7月23日から10月31日までの期間、「NEXT Challenge2018～大切な人に伝えたい、新しい挑戦」（以下「本企画」）を募集し、本日、選考結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

「人生100年時代」の到来を控え、これからの人生を充実させたいと考えるアクティブシニアの方が増えている中、前向きに挑戦する方の人生そのものを応援したいと考え、「誰かのためにチャレンジしてみたいこと」を理由やエピソードとともに募集しました。

その結果、応募総数2,556件、年齢も最年少が8歳、最年長が95歳と幅広い年齢層の方から応募がありました。

厳正な選考の結果、別紙の通り「ベストチャレンジ賞」「チャレンジ賞」「審査員特別賞」を決定しました。「ベストチャレンジ賞」に選出された3作品を全文ご紹介いたします。

なお、その他の受賞作品に関しては、弊社ホームページ*に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。*<https://www.lifeplan.tr.mufg.jp/nextchallenge/index.html>

～ベストチャレンジ賞（3作品）～

『今後も、妻の弁当を作り続けて行きたい』（東京都、65歳男性）

職を辞し、妻の弁当を作り始め、33回となった。弁当の日は、株式市場を忘れ、弁当作りに専心する。弁当作りは、アートだ。自己の感性に従い、手持ちの材料から選び、色取りを考え、オカズに仕上げていく。オカズは「朱塗りの弁当箱」に盛付ける。妻が曾祖母から引継いだ木の弁当箱。それは、私のキャンバスである。黄色い玉子焼き、緑の小松菜、赤いミニトマト、紫のナスビ、オレンジ色のニンジン絵の具にして、心に浮かぶ景色を描く。妻が蓋を開けると、「私の描いた景色」は、旋律を奏でだし、妻の「ワクワクとトキメキ」を呼び起こす。妻は、小さく賛美の声を上げ、「美味しい」と微笑みで応える。私は、少し照れながら、笑顔を返す。妻への弁当は、そんな瞬間と会話を紡いでくれる。私は、これまでの妻の労苦に感謝し、弁当を作り続けて行く。

『80歳迄にサックス昭和歌謡コンサートを1000回開催したい』（宮城県、71歳男性）

4年前から主としてデイサービスで、人生の先輩の皆様向けのサックスによる昭和歌謡コンサートを実施しております。当初は司会兼歌手の友人と二人で、2年前からは私一人で活動しております。「自分の得意な曲ではなく、皆様の記憶にある懐かしい曲を・・・」をモットーに、昭和歌謡を中心に選曲しております。そのためか皆様には大変喜んでいただき、例えば「星影のワルツ」では毎回必ず涙を流される方がいらっしゃいます。最近では私も「さあ皆さん、予めハンカチをご用意され、どうぞ存分にお泣き下さい」という冗談が言えるようになりました。嬉しいことに皆様のお喜びようは本当に「半端ない！」状態で、入室の際は「ワーッ」という拍手と歓声が上がりますし、退室の際は「ありがとうっ！」「また来てねっ！」というお声が掛かります。さらには「体に気をつけてねっ」というお言葉までいただき、逆にこちらが涙ぐみそうになってしまうことも多々あります。私は現在71歳ですが、演奏回数もこの10月迄に340回になりました。これからも皆様に喜んでいただけるよう健康には十分注意をして、最低でも80歳迄に1000コンサートを目標にがんばりたいと思います。〇〇デイサービスの皆さ～ん！ 来週△曜日にお伺いしますので、楽しみにお待ち下さいね～っ！

『ピーマン育てるぞっ！』（広島県、57歳男性）

近くのマンションに住むアキちゃんは、私も私の娘も通った幼稚園の園児で毎朝我が家の前をお母さんに手を引かれて登園します。我が家には猫の額ほどの庭があり、老母をなごませようと近年ピーマンを鉢植えしておいています。初夏のある日、ピーマンが白い花を咲かせているのをアキちゃんが見つめました。「ピーマンさんにおはようって声をかけていたら、たくさんできるよ」と言うと、翌朝からこちらが赤面するほどの元気な声をご近所中に響き渡るようになりました。店頭にお行儀よく並んだピーマンしか見たことがないためか、アキちゃんは毎回目を輝かせてはさみで収穫、お母さんは「驚くほど野菜をよく食べるようになりました」と大感激され、老母にとっても新たな幸せを見つけたひと夏でした。来年はもっとたくさんピーマンを上手に作ろうと、目の覚めるような秋空のもと、私は張り切って図書館に向かいました。

～チャレンジ賞（5作品）～	
東京都、65歳女性	96才で亡くなった母へ、65才の大学受験
神奈川県、15歳女性	お父さんに感謝の気持ちを伝えたい。
愛知県、8歳男性	天ごくのじいじのためにしょうぎの大会で1ばんになりたい
大阪府、60歳女性	茅葺き古民家のある田舎を守りたい
東京都、63歳女性	世界中の子どもたちと会話できるよう手話を習いたい

～審査員特別賞（10作品）～	
広島県、85歳男性	核廃絶を託す次世代の為に
愛知県、45歳女性	チャレンジしたい事
岡山県、69歳男性	妻の六十年來の夢をかなえる
東京都、60歳女性	主人の夢を叶えるために、富士山の山小屋で働きたい。
東京都、67歳男性	亡き母に約束したことを5年後に報告したい
神奈川県、62歳女性	「95歳の母の為に、実家の歴史を本にしたい。」
神奈川県、61歳女性	亡き夫が受けられなかったスピリチュアルケアの専門家になりたい
東京都、50歳女性	今年の12月で90歳になる母とフラダンスの舞台に立ちたい！
福岡県、86歳男性	「難病に悩む親友の為にチャレンジ」
大阪府、25歳女性	大好きな父を温泉に連れていきたい

※順不同（お住まいと年齢は応募当時のもの）

審査員からのメッセージ

内館 牧子 脚本家



私は54歳の時、大相撲研究のために大学院に入学した。大きなチャレンジではあったが、その日々は痛快な活劇そのものだった。先を見て生きるということは、チャレンジの大小に関わらず、年齢に関わらず、人間にとって痛快な活劇なのだ。今回、たくさんの応募作を読みながら、それを楽しんでいる気合いとシなやかさに圧倒された。

鎌田 實 医師・作家



生きるということは、挑戦の連続。小学生から高齢者まで熱く語ってくれました。定年退職後、弁当はアートだと思って、奥さんに美しくおいしい弁当を作り始めた人。高齢者施設の歌謡コンサート、ボランティア千回を目指す人。やり続けてきた社会貢献活動を、遺言信託にして長く引き継がれるようにした人。素敵な挑戦があふれていました。

分析結果概要

◇ 男性の片思い？

男女ともに配偶者に宛てた作品が多かったものの、その比率は男性 30.1%に対し、女性が 16.0%と男女間で大きな隔たりがありました。

◇ 頼りになるのは息子より娘？

ご両親に宛てた作品では、圧倒的に女性が多い結果になりました。

◇ 目立ったキーワードでは、「勉強・語学・大学」が最多！

人間の知りたい欲求というのは、何歳になっても変わらないようです。

◇ 2018年に起きた出来事や流行語が反映された結果に

- 「オリンピック・五輪」・・・平昌オリンピック、2020年東京オリンピック
- 「ボランティア」・・・スーパーボランティア、豪雨災害・震災関連
- 「長生き」「人生100年時代」・・・平均寿命の伸長（男性 81.09 歳、女性 87.26 歳*）

*出典：厚生労働省「平成 29 年簡易生命表」

■ 男女別の応募者数

	男性	女性	未記入	合計
応募率	1,027	1,435	94	2,556
比率	40.1%	56.1%	3.6%	100.0%

■ どなた宛の作品か

	男性	女性	未記入	合計
配偶者	30.1%	16.0%	4.4%	21.3%
お子さま	11.0%	16.8%	3.3%	14.0%
ご両親	7.3%	17.0%	2.2%	12.5%
お孫さま	8.6%	7.8%	2.2%	7.9%
ご友人	5.1%	5.5%	2.2%	5.2%
自分自身	2.7%	3.5%	2.2%	3.1%
祖父母	1.2%	1.8%	0.0%	1.5%
会社の同僚	1.0%	0.4%	0.0%	0.7%
その他（世の中など）	32.6%	30.7%	88.7%	33.4%

■目立ったキーワード

	男性	女性	未記入	合計
勉強・語学・大学	254	363	23	640
旅・旅行	153	192	11	356
健康	151	165	7	323
食べる・料理	67	115	8	190
ボランティア	75	104	3	182
絵	43	96	9	148
音楽・楽器	51	75	5	131
写真・カメラ	42	55	3	100
オリンピック・五輪	28	37	3	68
長生き	26	38	3	67
震災・災害	28	31	2	61
走る・ランニング	28	14	1	43
人生 100 年時代	20	21	0	41

<ご参考> 【本企画の概要】

(1)募集内容	<ul style="list-style-type: none"> ・<タイトル>誰かのためにチャレンジしてみたいこと (30 字以内) ・<本文>その人のためにチャレンジしたい理由やエピソード (200 字～400 字程度)
(2)募集期間	・2018 年 7 月 23 日 (月) ～2018 年 10 月 31 日 (水)
(3)応募方法	・店頭、郵送または弊社のホームページからご応募いただけます。
(4)特典	<ul style="list-style-type: none"> ・<ベストチャレンジ賞 (3 名)> ギフトカード 30 万円分を贈呈 ・<チャレンジ賞 (5 名)> ギフトカード 10 万円分を贈呈 ・<審査員特別賞 (10 名)> ギフトカード 3 万円分を贈呈
(5)審査委員	<ul style="list-style-type: none"> ・内館 牧子氏 (脚本家) ・鎌田 實氏 (医師・作家)
(6)発表	・2019 年 1 月 18 日 (弊社ホームページ等で入賞者の作品と氏名を発表)
(7)その他	<ul style="list-style-type: none"> ・作品はアマチュアの方の自作で未発表のものに限ります。 ・応募作品は返却いたしません。 ・応募作品に関するすべての著作権は弊社に帰属します。 ・詳細は弊社ホームページの特設サイトからご確認ください。 <p>https://www.lifeplan.tr.mufg.jp/nextchallenge/index.html</p>

以 上